日本版デュアルシステム(委託訓練活用型)

1. 事業の目的

いわゆるフリーター等の若年者の方々に対し、職場体験等を通じた職業意識の啓発、訓練受講意欲の喚起から専門学校等の民間教育訓練機関での座学訓練、企業等における実習を一貫した形で講じることで実践的な職業能力を付与し、安定就労への移行を図る。

また、訓練修了後に実習先事業主による実務能力の評価を行うことで就職支援の強化を図る。

2. 訓練の概要

① 訓練期間 : 標準4ヶ月(上限6ヶ月)

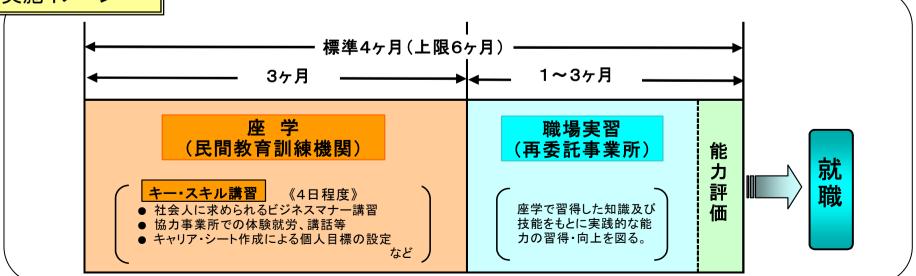
② 対象者: 概ね35歳未満の求職者

③ 受講申込 : ハローワークの職業相談窓口

④ 受講料: 無料(ただし、テキスト代等は自己負担)

⑤ 訓練内容: IT関係、経理事務、営業・販売、医療事務、介護福祉等

3. 実施イメージ



「キャリア探索プログラム」

平成20年度予算額 72(210)百万円

○ ハローワークが、学校、産業界と連携し、企業人等働く者を講師として学校に派遣し、職業や産業の実態、働くことの意義、職業生活等に関して生徒に理解させ、自ら考えさせる「キャリア探索プログラム」を実施。

〔講師の例〕

- ・企業において働く者(若手社員や元フリーター等含む)
- ·企業の経営者、人事·採用担当者
- 民間教育訓練機関の研修講師
- ・ハローワーク職員 など

[テーマの例]

- ・仕事の実態(仕事の具体的内容、やりがいや苦労する点、 将来の展望、求められる人材、労働条件等)
- ・新規学卒者の労働市場、若者の雇用失業情勢と今後の展 望
- 労働基準法関係の基礎知識
- ・企業が求める人材像
- ・就職に向けての心構え
- ・適職選択のポイント など

平成19年度実績	実施校数	実施回数	参加者数
高校	2, 710校	2,602回	213, 246人
中学校	1, 357校	1,656回	178, 102人
小学校	11校	24回	965人
合 計	4, 078校	4, 282回	403, 423人





キャリア探索プログラムの風景

実施 状況